

# 食品衛生行政を取り巻く国際的動向

## 食品をめぐる環境の変化

飢餓から飽食の時代へ(先進国)

新たな食の問題の発生

貿易の国際化

大量生産・大量流通

長距離輸送の普遍化

海外旅行の一般化

など

## 国際的な考え方

### ・フード・チェーンアプローチ

一次生産から消費に至るまでのフード・チェーン全段階で安全を確保することが重要

### ・リスク分析

事故の対応より予防に重点、安全性評価と管理の機能的分離、利害関係者間の情報や意見交換の推進



## コーデックス委員会 (Codex Alimentarius Commission : CAC)

- ・国連食糧農業機関(FAO)と世界保健機構(WHO)によって1962年に設立された国際政府間組織であって、2011年2月現在184カ国及び1機関(EU)が加盟
- ・主目的は、消費者の健康の保護と公正な食品貿易の保証であり、食品の国際規格などを作成
- ・コーデックス委員会を補佐する事務局と執行委員会に加え、一般問題部会(10部会)、個別食品部会(11部会)、特別部会(2部会)、地域調整部会(6部会)がある。

